

女性会だより

交流委員会
長江むつ子(有)ナイスサポート

新春経済講演会

～思うは招く～

～夢があれば何でもできる～

1月16日、小さな民間企業には不可能と言われた安全なロケットエンジンの開発に成功され「NASAより宇宙に近い町工場」「リアル下町ロケット」とも称される(株)植松電機社長・植松努様の新春講演会に参加させていただきました。同社長は、幼少の頃から宇宙へのあこがれと夢を持ち続け、2016年に二段式カムイロケットの打ち上げに成功、また実用ロケット、軌道投入に必要な技術を獲得し、まさに夢を成し遂げられました。その経験を基に全国各地での講演やモデルロケット教室を通じて、人の可能性を奪う言葉である「どうせ無理」を無くし、夢を諦めない事の大切さ、そして「生きる力を育む」教育の必要性を伝える活動をされています。

生きていく中で無意識に「どうせ無理」と言う壁を作っていることに気づかされました。夢・目標を諦めない為に、「今何をすべきか、何から手を付けて行くか」、「前向きに取り組んで行くことがいかに大切か」を学ばせて頂きました。人の可能性を奪わない社会、より良い企業を目指して行きたいと考えます。

